

H.B.A JAPAN LAB

アフリカ系の 髪質の特徴 ～その髪質に適応するスタイル～

H.B.A JAPAN LAB

アフリカ系の 髪質の特徴

- 1. カールタイプチャート
- 2. アフリカ系ミックスの髪質
- 3. プロテクティブスタイル
- 4. 学校生活における現状



1.カールタイプチャート



CURL TYPE CHART

カールタイプチャート



2. アフリカ系ミックスの髪質

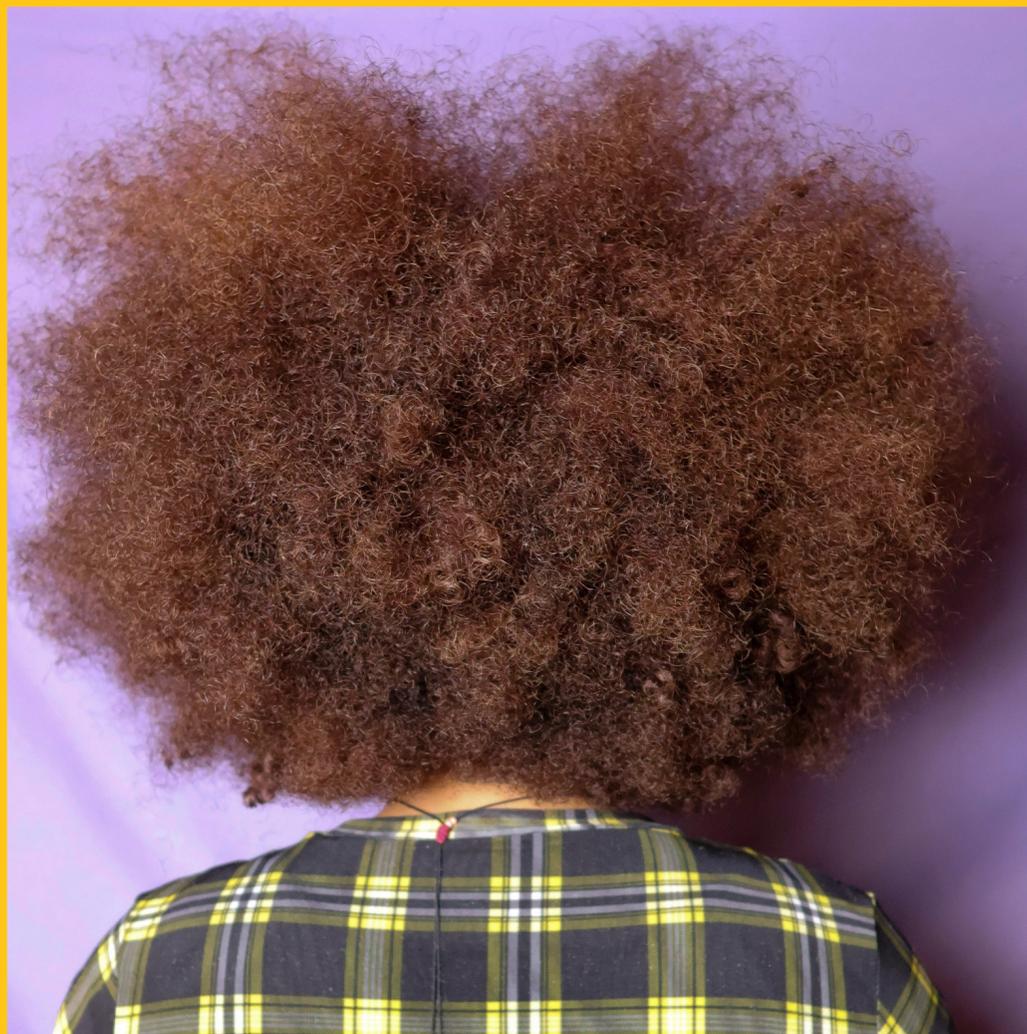
2Cくらいのゆるいウェーブから4Cまでと様々だが、3Cから4A辺りが平均的なカール。
ただし、ゆるいウェーブやカールだとしても髪が細かったり、毛量が多いと扱いは困難である。

サンプル写真 1.



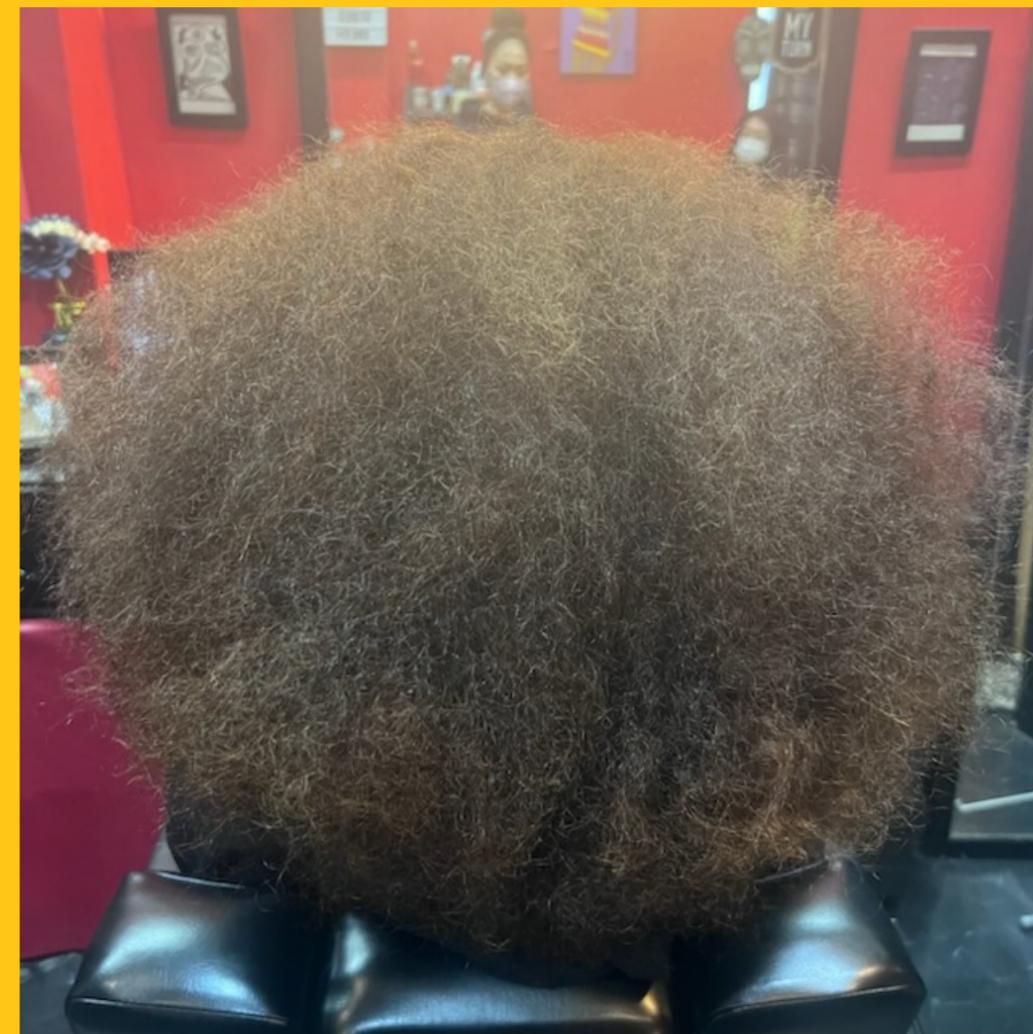
3Cと4Aミックス・毛量多・普通毛
濡れた状態

2.



3Cと4Aミックス・毛量多・普通毛
乾いた状態

3.



3C・毛量多・軟毛

2Cの収縮率は約40%、4Cの収縮率は75%以上。髪のがさが30センチの場合2Cなら18センチ、4Cは7.5センチになります。
収縮した分横に広がり、カールが強いと下方向には伸びません。*H.B.A JAPAN LAB検証結果

4.



4Bと4Cミックス・毛量多・軟毛

5.



4C・毛量多・軟毛

6.



3C・毛量普通・軟毛

アフリカ系ミックス髪質のまとめ

カールの強さ、毛量、髪の太さなどにより
ストレートヘアと比べると、、、

1. 絡まりやすい
2. とかしにくい
3. 髪が切れやすい
4. 洗髪時にシャワーが頭皮まで届かない（頭皮まで十分濡らすのに時間がかかる）
5. シャンプー自体にも時間がかかる
6. 洗髪後頭皮が乾きにくい（脂漏性皮膚炎になりやすい）
7. 頭皮から出る皮脂が毛先まで届かないため、髪が乾燥してしまう（髪が傷みやすい）
8. 髪が乾燥するとより縮んで膨らむ
9. 1束や2束などにまとめるためにはかなりのテンションが必要（牽引性脱毛症になりやすい）
10. 髪が切れやすいので髪を長く伸ばすことができない



3. プロテクティブスタイル

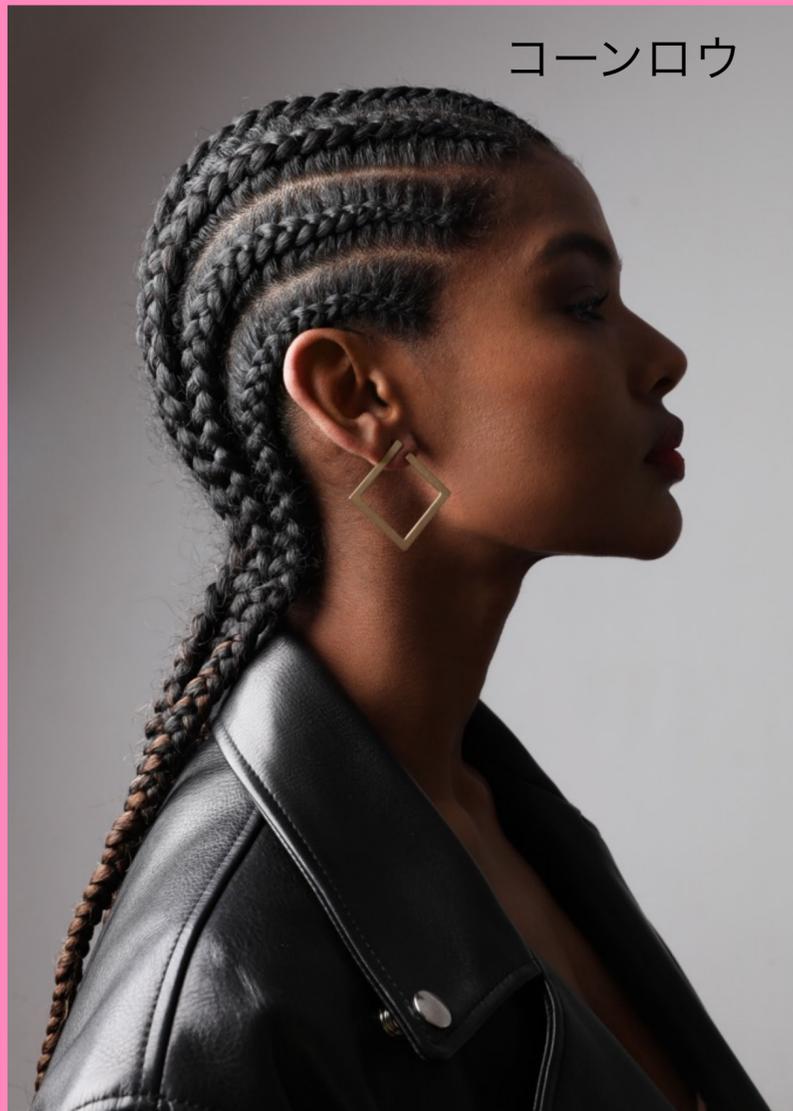
髪をまとめるために最適なのが髪を編むこと。

日本だとファッションとして捉えられる編み込みですが、黒人特有の髪質には最適である。

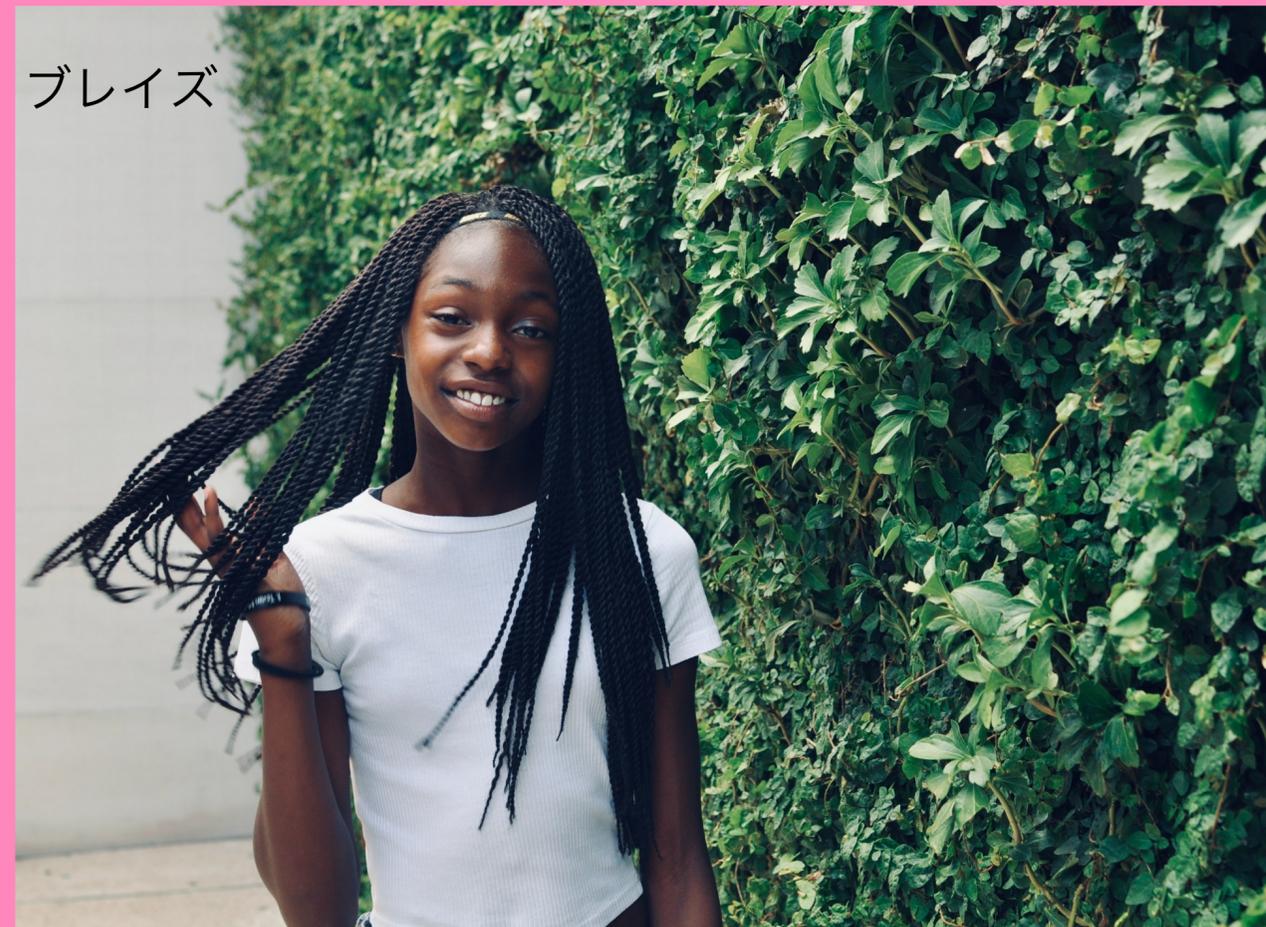
髪を編み込むことで朝の支度も短縮化でき、子供達が髪の毛のことを過剰に気にすることなく学校生活を送ることが可能になる。

アフリカ系コミュニティでは、髪を編んであるスタイルを総称してプロテクティブスタイルと呼んでいる。

コーンロウ



ブレイズ



ツイスト



その他の適応スタイル

『スタイリングに時間がかからない』『ヘアケアがしやすい』という点では、以下のスタイルも適応スタイルといえる。



左：スタイリング剤を使用して
ボリュームを半減したスタイル

右：縮毛矯正でストレートにして
ヘアケアを容易にしたスタイル



プロテクティブスタイルにする利点

1. 髪のボリュームを抑えられる
2. 髪をまとめやすい
3. 髪が絡まらない
4. 頭皮ケアがしやすい
5. 髪の乾燥を防げる
6. 切れ毛を防げるため髪を伸ばせる
7. 外出の準備などに時間が掛からなくなる
8. 髪型を容易に変えることができる

4. 学校生活における現状

1. 男女共に髪を編んだスタイルの禁止
2. 男子のツープロックやバリカン使用のカット禁止
3. 縮毛矯正などパーマの禁止
4. 縮毛矯正の強制
5. スタイリング剤使用の禁止

など



学校で許可がおりたケース

・千葉県立高校1年生Sさんのケース

4月初め 入学式直後に担任に髪を編み込んで登校したいと母親が相談 → 即座に断られる。

4月下旬 黒人特有の髪質についての写真付き資料と担任宛ての手紙を提出 → 教頭との相談が必要と言われる。

5月初め 千葉県教育委員会にも同様の資料を提出



1回目の担任との3者面談 編み込みは許可できないが、ドゥーラグやヒジャブを被って髪を隠したらどうかと提案される

その後、3回に渡って話し合いをしたが進展なし

5月下旬 ハフィントンポストから校則についての取材を受ける

6月初め ドキュメンタリー映画出演のため髪を8本のコーンロウにし、そのままの髪型で登校



当日母親が学校に呼び出され、教頭と担任との話し合いの結果、

『異装許可証』提出をもって8本のコーンロウの許可が下りた。

ドゥーラグ



ヒジャブ



許可が下りてからの反応

学校

当初は編み込みの本数が変わると『それは許可した髪型と違う』などと言われたが、

アフロの髪型よりは目立たず周りとも馴染んでいるため担任は『こっちの方が目立たないね、ごめんね』と謝ってきた。

生徒

特に対応は変わらないが、編み込んでの方がSちゃんらしいと褒められる。

本人

自分らしい姿でいられることを誇りに思うようになった。
自分に自信が持てる様になった。





アフリカ系にとって髪は、一番のアイデンティティ。
理解されたくても周りに情報が少ないため子供たちにとって校則に適応するのは
難しい現状です。

髪を非難されたり否定されることはメンタルヘルスにも関わること。
これからも出来るだけ多くの人に情報を提供していけるようリサーチを続けます。

by H.B.A JAPAN LAB